

資料提供	
平成31年3月20日	
課名：	道路企画課 観光課
担当者：	重政 梅田
内線：	3891 2423
直通電話：	082-513-3891 082-513-2423

瀬戸内しまなみ海道の自転車通行料金の無料化の継続について

1 要旨

瀬戸内しまなみ海道の自転車通行料金については、広島県、愛媛県等が減収の一部を負担することにより平成26年7月19日から無料化を開始しています。この無料化は、平成31年3月31日までの期間限定となっていることから、平成31年4月以降の継続に向けて、愛媛県と連携し、本州四国連絡高速道路株式会社など関係機関と調整を行ってきました。このたび、関係機関との調整が整い、平成31年度の無料化の継続が決まりましたので、お知らせします。

2 無料化期間

平成31年4月1日（月）～平成32年3月31日（火）

3 無料化継続による期待される効果

- サイクリストの利用環境の向上
- 主要観光地の入込客数の増加 など

4 今後の取組

引き続き、官民一体となって、しまなみ海道サイクリングロードの利用環境の向上に努めるとともに、観光振興に向けた様々な取組を実施していきます。



※尾道-向島間は、渡船のご利用をおすすめします。

【参考：平成26年7月18日までの通行料金】

(軽車両等)

因島大橋	50円
生口橋	50円
多々羅大橋	100円
大三島橋	50円
伯方・大島大橋	50円
来島海峡大橋	200円
合計	500円

※今回の無料化対象は自転車のみであり、原動機付き自転車は対象外です。

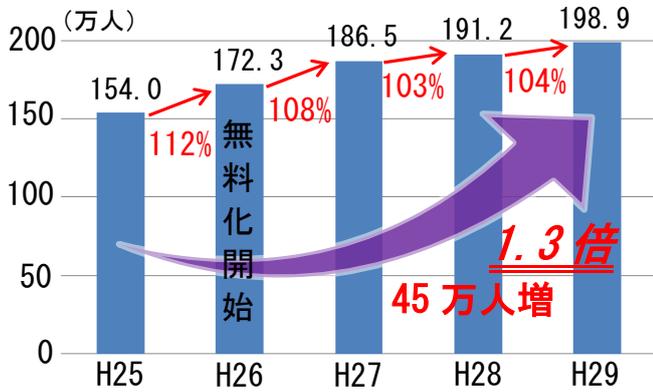
【しまなみ海道自転車道の無料化による効果】

1. サクリストの利用環境の向上

- 料金の支払に伴う一旦停止が不要となり、安全で快適なサイクリングが可能になった。
- 気軽にしまなみ海道を訪れ、サイクリングを楽しむことができるようになった。

2. 主要観光地の入込客数の増加

○無料化後、沿線の主要観光地（※1）の入込客数は大幅に増加し、1.3倍、45万人増



(※1)【主要観光地】
しまなみ海道沿線の主要観光地12箇所の合計値(各年 1月～12月)
広島県側: サンセットビーチ, 因島水軍城, 向島洋らんセンター,
尾道市立美術館, 千光寺山ロープウェイ, 尾道商業会議所記念館
愛媛県側: 多々羅しまなみ公園, マリンオアシスはかた, 村上水軍博物館,
よしみいきいき館, 亀老山展望公園, サンライズ糸山

(※2)【レンタサイクル】
しまなみ海道沿線のレンタサイクルターミナル13箇所の合計値
(各年度 4月～3月)

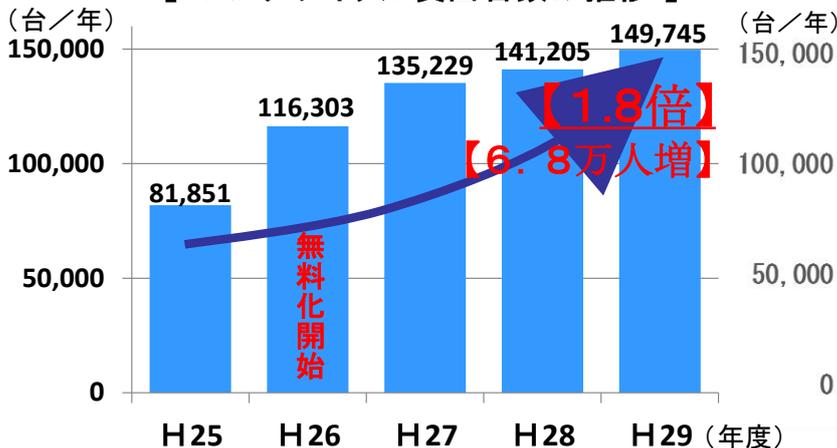
3. レンタサイクル貸出数増加

- レンタサイクルの年間貸出数（※2）は、年々増加している。(約1,762台運用 H30.4月現在)
- ニューヨーク・タイムズで、「2019年に行くべきデスティネーション(52エリア)」に「瀬戸内の島々(Setouchi Islands)」が日本で唯一選出されるなど、注目は高まっており、今後さらなる外国人観光客数の増加が期待されます。

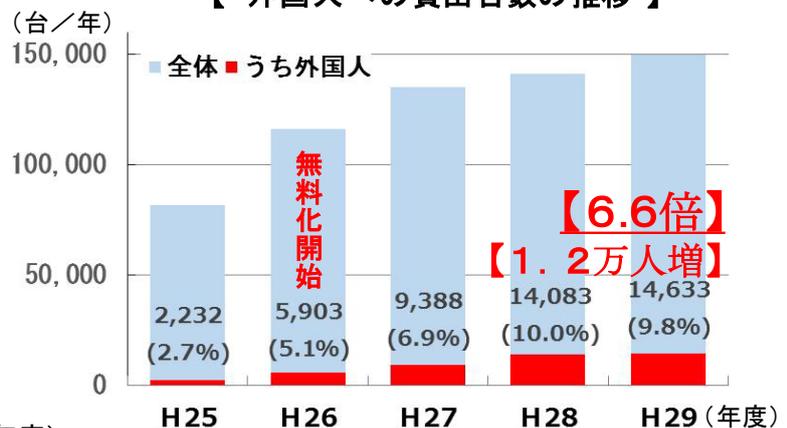
○無料化後、レンタサイクルの年間貸出数は著しく増加し、1.8倍、6.8万台増

○外国人への貸出数も全体の約10%を占める、約6.6倍に増加

【 レンタサイクル貸出数の推移 】



【 外国人への貸出数の推移 】



サイクリングしまなみ2018



サンセットビーチのにぎわい



多々羅しまなみ公園のにぎわい